

ナマステ

特定非営利活動法人

自然文化誌研究会 会報誌

105号

2011 年 9 月 20 日発行号

この秋もい〜っぱい活動しましょう！！

台風が過ぎ、秋の到来を告げるきのこが出はじめたようです。楽しい季節になりました～。
一緒に秋の味覚を楽しみましょう！



川遊びに溪流シューズが活躍



秋に向けてマイタケを植える



キャンプ場にベンチをもう1台作る

○ 被災地支援金（義援金）をご寄付くださったみなさん

前号で紹介した 15 名の方と、中込貴芳様、広瀬泉様からお預かりして、17 名、総額 138,500 円となりました。
みなさまのご協力に重ねて御礼申し上げます。

被災地で直接活用してもらう支援金として交渉した結果、「生活協同組合あいコープみやぎ 自然エネルギー基金」さんに全額の支援カンパを行いました。

具体的には生産者が復旧復興していく中で、農業等の生産現場に太陽光パネルや水力、風力などを設備し、電力会社に頼らず自然エネルギーで農業をやるモデル事業を興す目的の基金です。

現地より最新情報があり次第、みなさまにご報告します。

生活協同組合あいコープみやぎホームページ → <http://www.mamma.coop/index.html>

—— INCH NEWS —— ※「INCH」とは、自然文化誌研究会の愛称です。

○今夏の活動も無事に終了～！！

雨ばかりの夏でしたが、充実した活動でした。

○新企画「INCH ライブ 2011」を来週開催します！

久しぶりの新企画！みなさまぜひお越しください♪

○10 月にタイの方が日本に来ます～。

歓送迎会もありますので、ぜひ交流しましょう！

ナマステ 105 号 —もくじ—

秋～冬の活動のご案内	2
夏の活動報告	5
植物と人々の博物館 VOL.5	10
新連載 小菅村の動き VOL.5	11
事務局だより	12



■ 活動案内 ■

その1 新企画「INCHライブ2011」 9.23~24(日帰り・1泊)

知る人ぞ知る NPO 法人自然文化誌研究会(通称:INCH)が子どもの環境学習キャンプなど様々な活動を展開している小菅村。今回初の試みとして会員のみなさま及び、これから会員になってくださるみなさまを対象に、涼しい秋のはじまりをつける、音楽ライブを行います。



本会代表理事中込卓男(実はミュージシャン?)のバンド「チョークス」(ジャンル・・・?ごめさんのできるものに合わせてくれるすてきなバンド)と彼の職場の友人、山田義守さんのバンド「座」(アコースティックハーモニーフォーク)が出演します。

夕方からは、キャンプで村長を務める本会理事の鈴木英雄によるワンマンショー?も開催予定です。



普段会えないみなさま、キャンプでしか会えないみなさま、ライブをBGMに、のんびりとお酒、お茶でも飲みながら過ごしませんか!!

音楽を愛する方は楽器持参で、腕に自信のある方もない方もぜひぜひお越しください♪

会員のみなさま、ぜひ会員になってくれそうなお友達を誘ってきてくださいね~。

■日程:2011.9.23(祝・金)~24(土)

第1部 14:30~17:00 「まじめなアコースティックコンサート」

第2部 19:00~いつまでも「たぶん酔っぱらいコンサート」

■会場:山梨県小菅村いつものキャンプ場

■出演バンド: 第1部「座」「チョークス」他ゲスト
第2部 とびいり大歓迎

参加費:

・日帰り・・・会員 500 円 (高校生以下無料)

非会員 1,000 円(高校生以下無料)

・宿泊・・・会員 1,000 円

非会員 6,000 円(当日会員になれば会員

料金で OK。この機会にぜひ会員に!)

※参加費に含まれるもの:食費、宿泊費、ライブ入場料

■宿泊:ログハウスあるいはテント泊で寝袋

※小菅村の朝晩は冷え込みます。宿泊する人は長袖(厚手)、長ズボン、長靴下をご用意ください。

※ドリンク類 多少用意してますので、ご自由にお飲みください。持ち込み・差し入れ大歓迎です!

■交通機関

※小菅村までの交通は自力になりますので、よろしくお願いします。

<バスでお越しの方>

①JR 奥多摩駅 10:55 発小菅行き 終点まで乗って徒歩

②JR 奥多摩駅 13:05 発丹波行き 中奥多摩湖で小菅村営バスに乗り換え、終点の橋立上下車で徒歩

③その後の JR 奥多摩駅からバスは、14:45 発、16:27 発

<バスでお帰りの方>

当日は 15:45、17:30 発の奥多摩駅行き、翌日は 8:30、11:55 発の奥多摩駅行きがあります。

その2 のびと講座「きのこキャンプ」**10.1~2(1泊2日)**

秋の恵みを満喫するキノコ採りにぜひ参加しませんか？多摩川源流小菅村で、山に入ってキノコを探します。

収穫したキノコは鑑定した後、料理をしながらいただきます。一緒に秋の味覚を楽しみましょう！！

去年はマツタケが採れました。その前はマイタケが採れました。今年は何が採れるかな～？

※状況により、採れる種類が変わりますぞ！！



クリタケをけっと～(^^)



去年はマツタケも！

日程：10月1(土)～2日(日) 1泊2日

宿泊：ログハウスあるいはテント泊で寝袋

対象：中学生～一般 15名 ※小学生のみは要相談

参加費：会員 ¥5,000 非会員 ¥8,000

※宿泊費、食費、保険代などを含みます。

締め切り・お申し込み：9月29日(木)までに事務局までメールかハガキに住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢(学年)を書いてお申し込み下さい。

その2 のびと講座「ふたご座流星群観望会」12.10~11(1泊2日)

師走は、満天の星空と流れ星を眺めながら・・・

毎年恒例「のびと講座 ふたご座流星群観望会」を冬の菅村で開催します♪

冬の菅村で天体観測しませんか。天体の撮影にも挑戦しましょう。今年もちょうど、「ふたご座流星群」に出会うことができます。菅村は東京から近いのですが、星を見るのに具合の良い環境です。

寒さの中、天体への意識が高まりますよ♪



日時：2011年12月10(土)～11日(日)

場所：菅村の空が広く、真っ暗な場所

宿泊：キャンプ場にてログハウス(暖かいです)＋寝袋

対象：中学生～一般 10名 ※小学生のみは要相談

費用：会員 5,000円 非会員 8,000円

※宿泊費、食費、保険代、教材費を含みます。

講師：中込貴芳(本会副代表理事)

内容：日中に観察のポイントや天体の話、天体写真講座を行います。夕刻～深夜まで流星を楽しみましょう。夜食は暖かい鍋でも囲みます。翌日は遅めの朝食、菅の湯で冷えた体を温めて帰ります。

※ バルブか数十秒までの露出ができるデジタルカメラまたはフィルムカメラ(フィルムカメラの場合 ASA400 以上のフィルム)、三脚をお持ちの方は、ご持参ください。

←一日中に望遠鏡を設置して準備しておきます♪

その3 冒険学校「まふゆのキャンプ」**12.23~25(2泊3日)**

冒険学校「まふゆのキャンプ」は日本たばこ産業(JT)より『2011 年度 JT 青少年育成に関する NPO 助成事業』助成を受けて開催しています。

毎年恒例の冒険学校「まふゆのキャンプ」を体験して、暖かいお正月を迎えませんか？

小菅村ではお正月の準備がもうはじまる頃です。日中は、村内を自由に動き、お正月の準備を見に行ったり、村の中でもちょっと面白いところに行きましょう。

焚火・薪割り・ドラム缶風呂・ナイトハイク・星空観察・アウトドア料理・滝探検・・・その場で思いつく限り、いっぱい遊んで、食べて、寝る。そんなキャンプです。個性あふれるスタッフがみんなの参加を待ってます。



10cm 超の霜柱を発見！

日 程：12 月 23 日（祝・金）～25 日（日）

場 所：小菅村のいつものキャンプ場

宿 泊：テントまたは野宿またはログハウス

集 合：12 月 23 日 JR 青梅線奥多摩駅午前

解 散：12 月 25 日 JR 青梅線奥多摩駅午後

対 象：小学校 3 年生～中学校 3 年生 20 名

参加費：会員 ¥15,000 非会員 ¥17,000

（奥多摩駅からの交通費・食費・宿泊費・保険代などが含まれます）

申込み：ハガキ・もしくは E-mail に住所・氏名・年齢（学年）・性別・電話番号を記入の上、12 月 9 日（金）までに事務局まで参加をお伝えください。



餅つきをお手伝い、もちろんその場でもいただきます。



早朝に野鳥観察会も行いました！

その4 「環境学習シンポジウム～「環境科」への新たな提案」のご案内 2.18(土)

年明けの 2 月に表題のシンポジウムを開催します。

本会活動の基盤になっている「環境学習」についてのあり方と提案を行います。

詳細はホームページ、次号ナマステ 106 号にてご案内しますので、みなさまのご参加をお待ちしております。

日 程：2012 年 2 月 18 日（土）

会 場：国立オリンピック記念青少年センター セミナーホール

主 催：東京学芸大学環境教育研究センター

プ ロ グ ラ ム：

午前：「環境科」カリキュラムの必要性を探る

午後：東京学芸大学の環境教育学への新たな提案

■ 活動報告 ■

その1 「のびと講座 源流での登山道整備」報告 7.23～25(2泊)

14 年目を迎える「源流での登山道整備」。今年は小、中、高、大学生を含む総勢 9 名が参加しました。

具体的には、日本百名山である甲武信ヶ岳にある「甲武信小屋」でお手伝いをしたり、登山道を整備したり、美味しいカレーを食べたり、お酒を飲んだり、きのこ採ったり、おいしい水を汲んで帰ったりします。

2 泊 3 日の短い日程ですが、やりがいの達成感もあり、なにより山の美しさと作業後のご飯の美味しさに感動が止まりません。

そんな登山道整備、何気に INCH の企画の中でイチオシだったりします。少しでも気になってる人、来年は一緒にいこうよ！！ (はるこ)



丸太を運んで～



長野県川上村に集合。モウキ平から入山します。



登山道に階段を作って快適に！



斜面を削って～



甲武信ヶ岳山頂へ！

←人は沢の水を飲む時に足が上がってってしまうらしい。



今年は特に、参加者の皆さまが打ち解けて、終了後も集まっているとのことですよ(^^)

その2 冒険学校「こすげ冒険学校」報告 7.30～8.4(5泊6日)



雨に悩まされた5泊6日でした～。初日から雨、川で遊べない・・・そんな中でも子どもたちは遊びを考え付くわけで、嬉しいことです。



前半の雨の中では、木工をしたり、絵を描いたり、編み物をしたり、コマを回し続けたり、雨ニモマケズにプログラムを行いました。



井上尚子さん、由本圭さんといったベテランスタッフが参加者時代を思い出しながら、いろいろなプログラムを行いました。

キャンプ3日目からようやく雨も止んできたので、まずは「むらまつりキャンプ」でみんなで植えた、ジャガイモの収穫に向かいます。100kg 程の豊作となりました♪



ようやく、川遊びが OK に、寒いけど、寒いなんて言ってもらえない。ようやく川に入れたのじゃ～！



カジカ捕りにも行きました。寒いけど、良く頑張った！



今回はツリークライミングを行いました。村内の「小菅ロープ木登りクラブ」にご指導をいただきました。

木登り、綱渡り、滑車で下降、3 プログラムを実施。子どもたち全員と、4 人のスタッフが体験。すごく良かった～、との声でした。



ブヨ対策中。キャンプ中は 16:00～19:00 までキャンプ場全体を煙幕で覆い、おかげでブヨの被害が激減！



仏舎利(山)への小集団行動、キャンプ場を離れて生活。キャンプ場に残ったチームは星空野宿をする予定も、星は出なかった。結局、今年のキャンプ中は星を見られず。



そんな中でも、夜な夜な虫捕りに出かけて、昆虫採集が完成。自由研究でもきっと一番の評価でしょう(^ ^)

雨ばかりでしたが、みんなで工夫して協力して、キャンプ村はまったりとした雰囲気になっていきました。キャンプが続くほどに、生活ペースができていきます。そして・・・



最終日の修了式。佐々木村長より「修了証」が参加者全員に渡されます。この後は小菅の湯に入って、5泊6日のキャンプ生活を洗い流しました。



みんな5泊6日おつかれさまでした！来年も待ってるよ♪
良い冒険学校になりました！
(事務局)

その3 「冒険学校 やまめ・いわなキャンプ」 8.6～8(1泊と2泊)

親子で参加できる『やまめキャンプ・いわなキャンプ』を今年も開催しました♪雨の中のキャンプとなりましたが皆さん笑顔ありのキャンプでした。次回はきっと晴れますよ～♪

主なプログラム：川遊び、釣り、カジカ捕り、ムササビ観察、マキ割り、三ヶ村祭典、五右衛門風呂など



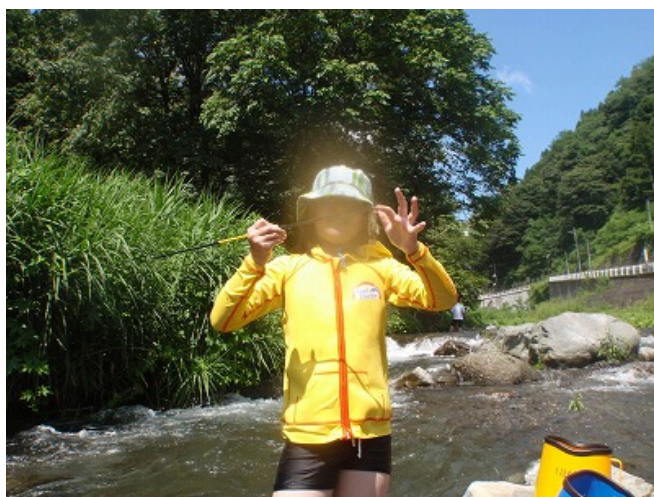
小菅村到着後は、テントを立てて生活空間を作ります。



田元橋の淵で飛び込んで川遊び～。



小菅村フィッシングビレッジにてニジマス釣り



カジカも捕れました！



三ヶ村のお祭りをみんなで見に行きました。



ご参加・ご協力ありがとうございます！来年も待ってます♪

その4 「タイ環境学習キャンプ」

8.13~22(8泊9日)

総勢 9 名で今年も行ってきました「タイ環境学習キャンプ」。充実したプログラムを展開したとの報告がありましたので、その内容は次号ナマステ 106 号でご紹介したいと思います。

さて、10 月 14 日から 29 日まで、今度はタイの皆さんが来日されます。タイの方との交流を深めたい皆さん、また、サポートしてくれるスタッフも募集しています。ぜひぜひ事務局までご連絡ください。

以下が日本滞在時のスケジュールになります。

- | | | |
|----------|---|---------------------------|
| 10/14(金) | 日本到着。18 日まで東京に滞在。 | |
| 10/15(土) | 歓迎会を開催。16:00 頃より@東京学芸大学環境教育研究センター(農場)にて | |
| 10/19(水) | 小菅村へ移動。23 日まで小菅村に滞在。 | 10/21(金) 日中にタイカレー作りを行います。 |
| 10/22(土) | 座談会と交流会を開催。 | 10/24(月) 東京へ移動。 |
| 10/25(火) | 環境教育セミナーを開催。10:30 より@東京学芸大学環境教育研究センター(農場)にて | |
| 10/28(金) | 送迎会を夕方開催。翌日帰国。 | |

その5 「ELF(のびと)研修会(CONE)リーダー養成事業」 7.2~3

「みなかみ雪中キャンプ」で一緒している「三菱 UFJ 環境財団」による東京学芸大学寄附講義「多彩なアプローチによる環境学習」と連動して、「ELF 環境学習中堅指導者の(のびと研修会)」を 3 年連続で開催しました。本会の「ELF(のびと)研修会」と同時に、「自然体験推進協議会(CONE)」の「CONE リーダー」取得も同時に行っています。寄附講義の中で理論を学び、小菅村で実技を中心とした 1 泊 2 日のカリキュラムを行いました。学部 1 年生を中心に 12 名が参加、女性 11 名・男性 1 名ということで女性が活発ですね！

○主なプログラム: 対象となる参加者を知る(アイスブレイキング)、安全対策について(救急救命講習会)、自然の理解(ムササビの観察)、自然体験活動の基礎技術(調理)、自然体験活動の指導法(沢登り) など

○講師: 木俣美樹男、中込卓男、中込貴芳、黒澤友彦、黒澤東江ほか



小菅村消防署による救急救命講習会



囲炉裏を囲んでの講義



沢登りの出発準備



溪流シューズ、ヘルメットを装備して小菅川を遊行しました。

参加者の皆さまの今後の活躍を期待しています！！(事務局)

『植物と人々の博物館』 vol.5

夏が明けて既に秋の気配が漂う小菅村です。この時期が一番過ごしやすいですね～！

①キビの収穫

毎年 8 月 20 日頃に収穫しているキビですが今年は天気に恵まれない夏でした。キャンプ中からず～っと雨が多く、8 月は 4～5 日しか晴れませんでした。

キビは雨で実が落ちやすいのでこの時期になるといつも、心配になります。台風 12 号襲来の予報を聞き、8 月 29 日と 30 日の早朝に急いで収穫を行いました。

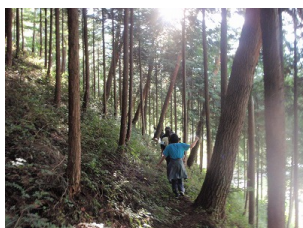


キビの収穫(8 月 29～30 日 雑穀見本園 中組地区)

収穫は素手で、節をポキポキと折っていきます。刃物は必要ありませんね。収穫したキビは稲と同じように縛って、干しておきます。昨日確認したところ、カビもせずにしっかり干されていました。

②トレイルマップ(セルフガイドマップ)作成中

小菅村に来た方が、自力で各地区を巡れるようにトレイルマップ(セルフガイドマップ)の作成をはじめました。まずは、役場、旅館のある川池地区、小菅の湯周辺の中組地区から取り掛かっています。イメージとしては、朝食前に 1 時間ぐらいのんびりと散歩をできるマップづくりです。8 月 24 日に大学生の小菅実習がありましたので、ミューゼス研究会の青柳諭さん、亀井雄次さんと案内を行い、マップ作りに必要な情報を整理しました。今年度中の完成を目指します！



③アワの収穫

小菅村では、キビだけは 8 月中に収穫。その他のアワ、ヒエ、アカモロコシ(タカキビ)、シコクビエは 9 月下旬以降の収穫となります。

アワの収穫を 10 月 9 日(日)に行う予定です、当日は小菅の湯で「第 14 回大地の恵まつり」という物産祭りが開催されています、ヤマメの塩焼き、きのこ、野菜類など小菅の農作物がいっぱい出ています。ご興味のある方はぜひお越しください。

○雑穀栽培講習会(アワの収穫編)

日程:10 月 9 日(日)10:00～14:00 頃

会場:雑穀見本園、小菅の湯近辺

※収穫は 2 時間ほどで終了すると思います。

持ち物:特にナシ

参加費:1,000 円程度を予定

備考:オープン企画です。保険未加入、名簿作成しませんので、ご自由にお越しください。交通手段など不明な点は事務局までご相談下さい。

④民俗植物学ノオト NO. 4 を発行しました。

ご興味のある方には無料で配布します(現地引渡しや着払いなど)ので、事務局までご連絡ください。



『小菅村の動き』 vol.5

台風 12 号が過ぎたら一気にきのこシーズン…秋になりました！

① 9 月 18 日(日)は大きなイベントです

「第 3 回多摩川源流トレイルラン大会」の開催です。参加者 630 名が、小菅の湯を出発し、松姫峠～鶴峠を経由して小菅の湯まで戻ります。全長約 30km を 4 時間半の制限時間で走り抜けます。小菅村観光協会を中心に準備が進められてきました。

当日は、小菅の湯周辺の中組地区において「お散歩ゆ～の路」というイベントも開催されます。

小菅村の軒先を巡りながら、村民との交流もできますので、ぜひぜひお越しください。



② 10 月 9 日「第 14 回大地の恵まつり」開催

小菅村の物産がいっぱいありますよ。小菅の湯物産館前で、屋台も出ます。本会は常日頃お世話になっている「(小菅村)100%自然塾」の皆さんと、きのこ採り＋販売を行うかも。去年は、採れたてのマツタケを販売、大量だったクリフウセンタケをたたき売りして楽しかったな～。ぜひぜひお越しください。



小菅の湯物産館前が会場です。

③ ネットショップがはじまりました。

小菅村の特産農産物を販売するネットショップがはじまりました。収穫期を迎えたマコモタケや、とてもおいしいジャガイモからスタートしています。「NPO 法人多摩源流こすげ」のホームページから入れますよ！

④ 台風 12 号の際には…

小菅村と繋がる全ての道が雨量規制、土砂崩れなどにより、通行止めになりました。よって…陸の孤島になりました。9 月 3～4 日予定していた企業の方の研修キャンプは中止。加藤翔くんも舞う小永田地区神代神楽も中止となってしまいました。

釣り場は既に復旧作業が進んでいますが、台風時には全て水没しました。600mm 近い雨が降り、30 年ぶりぐらいの降水量だったようです。



台風で水没した村営釣り場。中央の木はアカシアで流されなかった。

⑤ JR 上野原駅より 季節運行バスの開始！

東京方面より便利な交通機関です。9/29～12/11 まで、JR 中央線上野原駅より、富士急バスの発着があります。土日祝日のみの運行となります。

JR 上野原駅 8:28 発 小菅の湯行き

小菅の湯 15:20、16:30 発 JR 上野原行

ハイキングに便利なバスですよ～♪

○ 今後の活動予定のお知らせ (2011 年秋～冬)

- 9/23～24 INCH ライブ 2011 @小菅村 日帰りでも 1 泊 2 日でも
 10/1～2 のびと講座『きのこキャンプ』 @小菅村 1 泊 2 日
 10/9 雑穀栽培講習会(収穫編)アワの収穫と第 14 回小菅村大地の恵まつり @小菅村 日帰り
 10/16 青梅環境フェスタ 2011 出展 @青梅市釜ヶ淵市民センター ヤマメ塩焼きやっていますよ！
 10/14～29 タイの皆さんが来日 @東京学芸大学、小菅村ほか 10/15 学芸大学で歓迎会やります！
 12/10～11 のびと講座『ふたご座流星群観望会』 @小菅村 1 泊 2 日
 12/23～25 冒険学校『まふゆのキャンプ』 @小菅村 2 泊 3 日

※『ログビルダー養成講座』は、毎月第 1・3・5 の週末を中心に活動しています。事務局までご相談ください。

※年明けに第 8 回通常総会を開催いたします。次号のナマステでご案内いたします。

○ 事務局より

- 『11 月台湾に行ってきます。井上尚子さんの結婚式なのです。用事がないと海外へは行かないなー。クロ』
- 2 匹の兄弟ネコが懐き、萌えです。お腹の上で寝たり、布団に入ってきたり、冬は冬で楽しみー。 はるこ』

○ 事務局の麗しき日々 (KIDS 会報遅延のためネタを披露♪)

- ・まーしーはキャンプのためだけに駆けつけてくれた。九州～羽田～
小菅～羽田～九州と寄り道は一切ナシ・・・感謝！
- ・この夏「小菅までチャリンコ」ブーム到来。土居ちゃんは達成、ハズムはズル(途中電車利用)をしたもよう、ヘタレッ！
- ・ひるまんはお見合いをしている。逃げちゃダメだ、逃げちゃダメだ！
- ・コリコ坂のエンディングロールにて、左から 2 列目の上から 6 段目にイトキンちゃんの名前を発見！チケットありがとう～。
- ・ヤスとクロはお別れ会の日程を調整中(さようなら、CR ガロくん)

○ 自然文化誌研究会 一緒に活動しませんか？

略称 INCH (インチ)。冒険・伝承・創造をキーワードに『国際的な視野で人間をとりまく自然と文化を野外において探求する野外環境教育のパイオニア』として、30 年以上にわたって活動を続けています。2004 年から NPO として再出発し、活動の中心を山梨県小菅村に移し、子どもを対象とした『冒険学校』や市民を対象とした『のびと講座』などの山村の自然や文化を学ぶ活動を通じて、持続可能な社会を形成していく上で必須である環境学習の実践と農山村の振興を実現させるため、エコミュージアムづくりを行っています。

本会の運営は会員の皆様のご協力と、会費で成り立っています。ぜひとも会員の輪を広げていき、会費の納入をお願いします。本会の趣旨に賛同いただける方なら、どなたでも会員になれます。会員には以下 5 つの種類があります。なお、正会員のみが総会における議決権を持ちます。それ以外の会員は、総会にオブザーバー参加となります。会費は年額(1～12 月)です。会員は、主催事業に会員価格でご参加できます。

また、皆様からのご寄付も募っております。

正 会 員：10,000 円 一般会員：5,000 円

学生会員：3,000 円 賛助会員(個人・団体)：10,000 円

家族会員(一家族)：6,000 円

「家族会員」は家族全員が会員になります。なお、正会員・賛助会員の方は、家族会員と同等に家族全員が会員になっておりますので、引き続きご参加くださいませ。

郵便振替口座：00100-2-665768

口座名：特定非営利活動法人自然文化誌研究会



ナマステ 105 号

特定非営利活動法人 自然文化誌研究会 会報誌

<発行日>2011 年 9 月 20 日

<編 集>自然文化誌研究会 事務局

<発 行>特定非営利活動法人

自然文化誌研究会

The Institute of Natural and Cultural History

<事務局>〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村 4115

TEL & FAX: 0428-87-0165

携 帯: 090-3334-5328(事務局黒澤)

E-mail: npo-inch@wine.plala.or.jp

H P: <http://www2.plala.or.jp/npo-inch/>